

秋田県児童会館子ども劇場の現状

秋田県次世代・女性活躍支援課

1 施設概要

- 秋田市山王中島町に1980年（昭和55年）に建設され、建設から45年が経過している。
- 子ども劇場の収容人数778名となっている。

2 劇場の修繕状況

平成 7 年：ワイヤレスマイク装置改修工事

平成 8 年：舞台幕取替工事

平成 9 年：舞台制御盤改修工事

平成10年：舞台音響設備のインターカム装置改修工事

平成13年：舞台音響設備・照明設備工事

平成16年：内誘導灯消灯回路工事

平成20年：舞台改修

平成21年：舞台装置改修工事（吊り物電動機、ワイヤ更新、制御盤更新）

平成22年：大迫り設備等更新（大迫り・オーケストラ迫り機構駆動部更新、大迫り落下防止装置追加設置）

：舞台照明改修工事（灯体、延長コード、コンセント、調光卓基盤、負荷モニター交換）

平成30年：閉館する県民会館から観覧席、ボーダーライト、ピンスポットライト等に移設

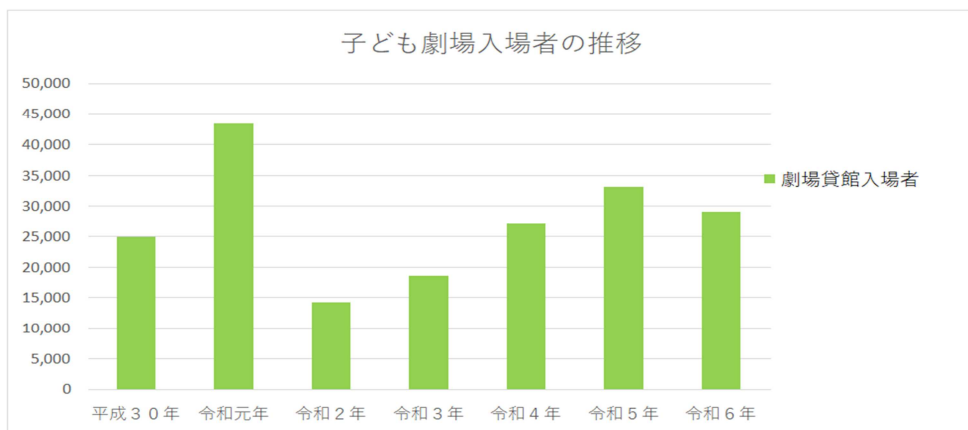
令和 6 年：緞帳更新工事・絞り緞帳撤去工事

：劇場ドアフロアヒンジ交換工事

：楽屋ルーフドレン漏水に伴う修繕工事

3 劇場利用の状況

- 直近の入場者の推移については、令和元年の劇場入場者数が多いのは前年に県民会館が閉館したことによる増加で、新型コロナウイルスの影響から令和2年は入場者が激減したが、徐々に回復し令和5年に3万3千人、令和6年は約2万9千人となった。
- 劇場の利用回数は、令和6年で164回（本番、リハ、準備、ホール練習等）。延べ100人以上の入場者があったのは59回で、収容人数の8割程度の延べ600人以上を収容したのは5回となっている。



入場者推移	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
劇場貸館入場者	24,819	43,323	14,144	18,548	27,025	33,049	28,965

【子ども劇場入場者数の分布】

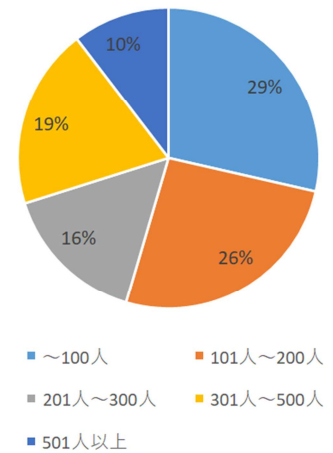
子ども劇場を利用した団体の入場者数の分布を見ると、100人以下が29%、200人以下が26%、300人以下が16%、300人から500人が19%となっている。

劇場入場者数の分布	～100人	101人～200人	201人～300人	301人～500人	501人以上	合計
割合	29%	26%	16%	19%	10%	100%
イベント数	22	20	12	15	8	77

※ホール練習、リハーサル等を除く

※出演者、関係者除く

劇場イベントの入場者数の分布

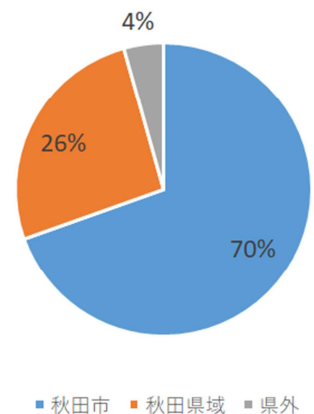


【子ども劇場利用団体の地域別の分類】

子ども劇場の利用団体は、秋田市の児童、生徒、大人を対象にした団体の利用が70%、秋田県全域の児童、生徒、大人を対象にした団体の利用が26%、県外の利用が5%となっている。

利用者団体の地域別分類	令和6年	
秋田市	70%	80
秋田県域	26%	30
県外	4%	5
合計	100%	115

地域利用団体属性

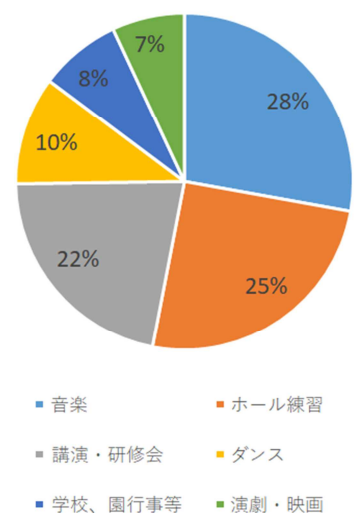


【子ども劇場の利用目的別の分類】

子ども劇場の利用目的別に見ると、音楽イベントが28%、ホール練習が25%、講演・研修が22%、ダンスイベントが10%、学校、園行事が8%、演劇・映画等が7%となっている。

利用目的別の分類	音楽	ホール練習	講演・研修会	ダンス	学校、園行事等	演劇・映画	合計
割合	28%	25%	22%	10%	8%	7%	100%
団体数	32	29	25	12	9	8	115

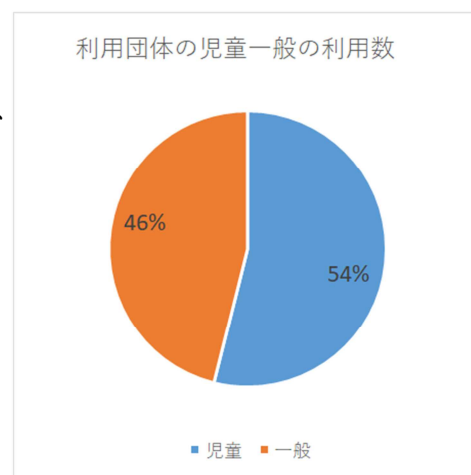
利用目的別団体数



【子ども劇場の利用団体の児童、一般の分類】

子ども劇場の利用団体の児童と一般の分類を見ると、児童が54%、一般が46%となっている。

利用団体の児童・一般の分類	令和6年	
児童	54%	62
一般	46%	53
合計	100%	115



【子ども劇場の稼働率と類似施設の比較】

令和3年からの秋田市内の同種の劇場稼働率を見ると、児童会館子ども劇場の平均稼働率は約51%に対し、ミルハスの中ホールの平均稼働率は82%、アトリオン音楽ホールの平均稼働率は92%を超えている。

劇場	収容 定員	R3	R4	R5	R6	平均 稼働率
		稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	
児童会館子ども劇場	778	43.5%	51.6%	56.3%	54.5%	51.4%
ミルハス大ホール	2,007	—	85%	85%	81%	83.7%
ミルハス中ホール	800	—	83%	85%	78%	82.0%
ミルハス小ホールA	200	—	71%	77%	70%	72.7%
ミルハス小ホールB	160	—	58%	51%	52%	53.7%
アトリオン音楽ホール	700	86.2%	95.2%	93.0%	93.7%	92.0%
アトリオン多目的ホール	700	49.1%	51.9%	59.0%	59.8%	55.0%
アトリオンミニホール	100	97.5%	93.3%	96.3%	96.1%	95.8%

※次世代・女性活躍支援課、文化振興課調べ

【子ども劇場の類似施設（講演、研修会等で使用可能）】

秋田市にぎわい交流館A U（あう） 多目的ホール 座席数250席

秋田市拠点センターアルヴェ 多目的ホール 座席数200席

秋田市北部サービスセンターキタスカ 地域文化ホール 座席数286席

秋田市東部サービスセンターいーぱる 地域文化ホール 座席数132席

秋田市南部サービスセンターなんぴあ 地域文化ホール 座席数132席

潟上市市民センターかたりあん 多目的ホール 座席数600席

3 子ども劇場の課題

（1）施設の老朽化

- 建設から45年が経過しているが、主にバレエ団体から舞台板の劣化により木片による怪我等の苦情が出ている。その都度、舞台スタッフが応急的な修繕をしている。
- なお、舞台板の張り替えには、舞台専門事業者により6千万以上の費用が見込まれる。

（2）夏場の暑さ対策

- 劇場の客席にはエアコンが設置されているがステージにはエアコンの設置がなく、照明の影響によ

る夏場のステージ上の暑さに対する苦情が出ている。劇場のエアコンをフルに稼働することで対応している。

- なお、照明のＬＥＤ化（客席含む）には２億円以上の費用が見込まれている。

※データ出典（秋田県児童会館事業報告書）